事業所名　グループホーム　ひだまり鍛治塚

作成日：　平成　30　年　4　月　1　　日

# 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 35 | 事業所独自の消防訓練や消防署立ち合いでの避難訓練を定期的におこなっているが、地域の方の参加が少なく、つながりが弱い。 | 隣接する小規模多機能事業所との連携や地域との強化を図る。また、避難訓練の回数や方法を見直す。 | 地域の行事や催し物に参加し、地域の方との交流を図っていく。また、自治会だけでなく、地域にある施設（スーパー・スイミングスクール等）・小学校など色々な社会資源との交流を試みる。 | 12ヶ月 |
| 2 | 33 | 「看取り」を行っていない為、「看取り」についてわからない | ホームでは、現在「看取り」が出来る状態ではない。その為、「看取り」について考える事や方法について理解する事が出来ていないので知ることを目指す。 | ホーム内や法人内外の研修・勉強会に参加し、「看取り」について知る。 | 6ヶ月 |
| 3 | 51 | 電話や面会時等で入居者の過ごしている様子などを伝えているが、ホームでの生活が家族に十分に伝わっていないことがある。 | 家族とホーム職員がより良い関係を築いていく。 | 「ひだまり通信」を定期的に発行し、日頃の様子を知らせていく。家族との会話の中から、家族や入居者の思いを聞き、記録に残す。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。